

No. 2	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	6	安 齋 彰	
<p>除排雪の状況について</p> <p>昨年度は、数年ぶりに積雪が少なく、除排雪については大きな問題もなくシーズンを終えることができました。しかし、今シーズンは既に真冬並みの寒気が続いており、気象庁の発表では、「北海道の積雪は平年並みか多い」と予測されています。</p> <p>町では生活道路や家屋周辺の除排雪を行うサービス事業を展開し、その経費の一部を助成していますが、高齢化に伴い「してあげる側」から「して欲しい側」へとなる方が増えていると実感しています。今後は除排雪の需要がますます増えてくると思われますが、これに対応する人材の確保が困難な状況となっています。</p> <p>そこで、除排雪作業員の人材確保のための担い手の早急な育成について及び当町の除排雪に関する次の5点について町長の見解を伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国道や道道の除雪され道路脇に高く積み上げられた雪山について、一定の基準より高くなった場合に排雪を要請できるのか 2. 国道や道道などの主要な交差点に高く積み上げられた雪山を、視界確保のため、町の除排雪請負事業者が排雪を行うことができるのか 3. 市街地では、空き家等からの屋根の落雪により、隣家や近隣住民に危険が及ぶ場合のルール決めなどの対策はできているのか 4. 除雪車両の騒音対策として、EV重機の導入あるいは購入するための補助制度を作る考えはあるのか 5. 役場の駐車場に雪を積み上げているが、有事の際の避難場所にも指定されているため、常時スペースの確保をしておくべき場所ではないか 			町 長